

取組の名称		銀座の屋上の養蜂活動から広がる地域の活性化	
活動主体（団体名）		特定非営利活動法人 銀座ミツバチプロジェクト	
活動主体（団体名）（フリガナ）		トクティヒエイリカツドウホウジン ギンザミツバチプロジェクト	
取組の内容 （自由記述）	①概要	2006年に銀座の周辺で働く有志たちが集まり、銀座の屋上で養蜂を始めたプロジェクトであり、銀座や東京の養蜂場で収穫したはちみつを商品化している。大都会銀座でミツバチのための屋上緑化を進め、子どもたちへミツバチなどの生きものの大切さや身の回りの環境に気づきを与える取組を行っている。	
	②取組内容を確認できるURL （または資料添付）	<a href="https://gin-pachi.jp/">https://gin-pachi.jp/</a> <a href="https://gin-pachi.jp/archives/blogs/tanaka1">https://gin-pachi.jp/archives/blogs/tanaka1</a> <a href="https://gin-pachi.jp/archives/activities/%e9%8a%80%e3%81%b1%e3%81%a1%e6%b4%bb%e5%8b%95%e5%8b%95%e7">https://gin-pachi.jp/archives/activities/%e9%8a%80%e3%81%b1%e3%81%a1%e6%b4%bb%e5%8b%95%e5%8b%95%e7</a>	
	③実施時期、頻度	通年	
	④活動場所（所在地）	中央区など	
	⑤活動の規模（参加者数）	13名	
	⑥活動状況がわかる写真（撮影年月日）（既に実施している場合）※		
	2023年5月8日	2022年3月26日	
対応する社会課題 （該当する項目にチェック／複数選択可）		<input type="checkbox"/>	子供の福祉（子供の健やかな成長を社会全体でサポート）
		<input type="checkbox"/>	都民の健康・長寿（誰もが元気で心豊かに暮らせる地域の実現）
		<input checked="" type="checkbox"/>	コミュニティ形成（誰もが集い、支え合うコミュニティを至るところに形成）
		<input type="checkbox"/>	防災・減災／気候変動対策（地球温暖化に伴う豪雨や自然災害等の被害軽減）
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域振興（東京全体の生産性、魅力向上）
		<input checked="" type="checkbox"/>	観光・文化振興（人々のウェルビーイング、東京のプレゼンス向上）
		<input type="checkbox"/>	農林水産業の成長（危機に強い産業構造への転換）
		<input checked="" type="checkbox"/>	緑や水辺を生かした空間の創出／自然地保全・管理（都市機能を高め、世界を魅了）
活用している生態系の機能 （該当する項目にチェック／複数選択可）		<input checked="" type="checkbox"/>	供給サービス（日々の暮らしに必要な資源を供給／食料、繊維、木材、水、薬品など）
		<input type="checkbox"/>	調整サービス（二酸化炭素の吸収）
		<input checked="" type="checkbox"/>	調整サービス（都市環境の質の向上／ヒートアイランド現象・暑熱環境の緩和）
		<input type="checkbox"/>	調整サービス（都市環境の質の向上／大気汚染や騒音の低下）
		<input type="checkbox"/>	調整サービス（災害の緩和／台風、洪水、津波、地滑り、雨水浸透、Eco-DRR）
		<input type="checkbox"/>	調整サービス（水質の浄化／窒素やリンの吸収、有機物の取り込み）
		<input checked="" type="checkbox"/>	調整サービス（花粉媒介／植物の世代交代、農作物の収穫量の増加）
		<input checked="" type="checkbox"/>	文化的サービス（精神を豊かにする機能／芸術的・文化的なひらめき、教育的効果、心身のやすらぎ、観光レクリエーションなど）
		<input checked="" type="checkbox"/>	基盤サービス（生息・生育環境の提供）
		<input type="checkbox"/>	基盤サービス（光合成による酸素の生成）
<input type="checkbox"/>	基盤サービス（地力の維持及び栄養循環）		
貢献の内容 （自由記述）	①人間の幸福に対して	<p>ミツバチは銀座からほど近い日比谷公園などの大きな公園の他、蜜のもととなる花が咲く街路樹などから蜜を集めており、収穫したはちみつを近隣の店舗で商品として販売してもらうことで、はちみつを利用した商品が地域の活性化にも貢献している。</p> <p>また、2007年にミツバチが花の蜜を採取できるよう植物を植えた庭であるBeeGardenを立ちあげ、現在も活動を継続している。BeeGardenはヒートアイランド現象の緩和に寄与するほか、野鳥や昆虫などの生きものが活動できる場となっているため、動植物と人々とのコミュニティ形成の場としても機能している。</p>	
	②生物多様性に対して	<p>ミツバチは花の蜜を集めて蜂蜜を作りだしているが、その際に草花の受粉を媒介している。受粉によって草花の果実ができると、今度は果実を目当てに鳥や他の昆虫なども集まってくる。このことからミツバチが活動することによって都市部の緑や生態系が豊かになる効果があるといえる。</p> <p>また、屋上緑化で植物を植え、畑を作ると虫や小動物が現れ、それらを補食する野鳥も飛んでくるようになった。ミツバチが増えることで、個体数が減少しつつあったツバメも見られるようになるなど、都心のビルの屋上で自然の生態系のサイクルが生じていることを示している。</p>	